



新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。

令和2年の新春を迎えるにあたり、ひと言ご挨拶を申し上げます。

最初に、別府リハビリテーションセンター障害者支援施設「にじ」をご利用いただいている利用者・ご家族様、そして、連携いただいている病院・関係機関の皆様には、旧年中のご厚情に心から感謝申し上げます。本年も、変わらぬご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

迎えた新年は、十二支でいうと子（ね）年、干支（えと）では庚子（かのえね）にあたります。干支は60年周期ですから前回の庚子は、1960年（昭和35年）でした。この60年前の庚子の出来事から、今年がどのような年になるのか思いを巡らせてみます。

まず、1960年はアフリカの年といわれています。アフリカ17か国が独立して脱植民地化が進んだ年でした。米国では若きヒーロー、ジョンFケネディ大統領が誕生、そして、わが国では池田内閣が所得倍增計画を発表しています。この他にもさまざまな出来事がありました。前回の庚子は、総じて歴史に残る出来事が多く起こり、それが後々の社会に大きな影響を残す年だったといえそうです。

今年、歴史に残る出来事候補といえば、東京オリンピック・パラリンピックがあげられます。とりわけ、最近のパラスポーツへの関心の高まりには目を見張るものがあります。22競技の内容やクラス分けなどが詳細に報道されて、今まで以上に多くの方が興味を持ち始めています。また、選手のバックグラウンドが紹介され、病気やけがなどで障がいを抱えた中で、残された機能ですばらしい姿を見せてくれることに心から感動を覚えます。

このことから、私は、今回の庚子の出来事の一つとして、東京パラリンピックをきっかけに障がいに対する世間の理解が一層進み、ノーマライゼーション（＝すべての人が地域でしあわせに生活できる社会の実現）の理念が定着し、後々まで影響する年になる、こんな思いを巡らせています。

別府リハビリテーションセンター
理事長 大塚義巳

「別府リハ」のホームページが新しくなりました！

この度、皆さまにより良く「別府リハ」と「にじ」を知っていただけるよう、ホームページを全面リニューアルしました。

スマートフォンなどのタブレット端末からも見やすく情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。



よくある質問（にじ）

利用について

- 入所には条件がありますか？
- 医師の管理が必要な人でも利用できますか？
- どのような服装の方がいいですか？
- 申し込んでもらわずに利用できますか？
- 利用料金はどのくらいかかりますか？



<https://brc.or.jp/>

<にじ>クリスマス会

先日、「にじ」クリスマス会が行われました。
日頃訓練に励んでいる利用者の方々へ「にじ」からのささやかなプレゼントです。

クリスマス会ではバイキング形式で料理が用意されます。
「ローストビーフ」「ポテトサラダツリー」「海鮮焼き」など見た目も楽しい料理が並びました。
また、会場の飾りつけ・ツリーの準備などは「就労移行支援」の利用者の皆さまにお手伝いしていただきました。

利用者の皆さまからは「楽しかった!」「美味しかった!」との声がきかれ、職員も満足のいくイベントとなりました。

令和2年も「にじ」職員一丸となって利用者の皆さんの社会復帰をサポートしていきます。



大迫力の「ポテトサラダツリー」!



オードブルもご用意



クリスマスツリーも
設置しました

～就労移行支援OBの方のお話～



『私は40歳の時に、脊椎を損傷したことで四肢に麻痺がのこり、体が思うように動かなくなりました。』

なんとか動けるようになりたいとの思いから、リハビリを続けていた時に「にじ」を紹介されお世話になることに決めました。「にじ」でのリハビリはとても幅広く、体の動きがかなり良くなると同時に、就職に必要なスキルを身に付けることもでき、そのうえ就労支援をうけての就職活動で、今の会社に出会うことができました。

当初は、資格を取得することで就職に有利に働くと考えましたが、なかなか決まらないことで焦りもありました。ですが、「にじ」での生活のおかげで、つねに前向きでいることができました。

新しい会社で働くにあたり不安もありました。

それは新しい仕事がIT系で、今まで働いていた業種とは真逆の為です。

でも、「にじ」でデスクワークやパソコン業務を経験できたことで、まるで違和感なく働くことができている毎日が充実しています。

本当に「にじ」には感謝しています。

これから先も「にじ」での思い出を胸に、仕事やプライベートを全力で謳歌していきたいと思えます。』

～Iさんは県内のIT関係の職場で頑張っていっぱやいます。就労OB会にも来てくださいます。またお会いできることを職員一同楽しみにしています。～



社会福祉法人農協共済 別府リハビリテーションセンター

障害者支援施設 にじ (機能訓練・生活訓練・就労移行支援・施設入所支援)

〒874-8611 大分県別府市鶴見1026-10

TEL: 0977-67-1716

ホームページ: <https://brc.or.jp/>